

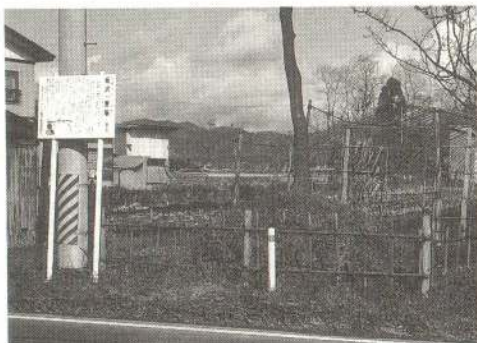
大館の歴史散歩

市内の遺跡を訪ねて ⑧

真中地域の遺跡

真中地域は市内南西に位置し、東西に流れる米代川と南北に流れる引欠川の流域から、八カ所の遺跡が確認されている。

櫃崎館は、櫃崎集落の東側に位置し小字名は「館宅地」である。古くは「館」と称したようである。「館」にはかつて、「天下の家」という屋号をもった長崎氏の家があった、その屋号からこの地の草分け的な家であったと考えられる。この地は米代川を真近に見る地点にあり、付近に「船附」「木上場」「高丁場」などの小字名も見られることから、古くからの人の往来、物資の



板沢一里塚

輸送に関与していたものと思われる。

大披館は、古くは武田太郎作という、家人十人を抱える武士の館(やかた)であったと伝えられている。

高戸谷館は赤石字上坂上地内にあり、「ハツケ」という通称で知られている。土師器、中世陶器が畠地から出土している。

赤石館は、米代川沖積地を望む台地縁、現赤石屋布地内にあったと推測される。郷村史略に「古城屋敷構の地なり。浅利の家士、知行四三石、納戸役赤石美作という者住めり」と記されている。現在は宅地、畠地となっており、土器、遺構等は確認されていない。

板沢一里塚は板沢集落の南側旧鹿角街道を狭んで両側に一基ずつ配置され、二井田ケラキ森まで路程一里とされている。板沢遺跡は平安・中世の遺跡で、引欠川の東岸、板沢台地の西縁に位置し、須恵器、中世陶器が出土している。

山根岱遺跡は小袴集落の西側山手、引欠川の西岸摩当山塊か

ら東に派出した台地の東縁に位置しており、縄文土器片が散在している。

真中地域は、市内ではもっとも遺跡密度の低い地域である。

これは、今から約一千年前の十和田火山起源の火山灰が流れてきてこの地を覆い、その厚さが五メートル以上に及んでいることが、遺跡の発見を妨げている主因である。この地域には、江戸後期の紀行家・菅江真澄が訪れており、櫃崎、出川、小袴の地に足を止め、数多くの歌を詠み、著書「賢能辞賀榮美」には引欠川の埋没家屋についても書きとめている。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『寄り添って老後』

沢村 貞子 著 新潮社

「…月日のたつのは早い。齢を重ねるにつれて早くなる…」

人それぞれに老い方があるけれど、ここにひとつのすてきな老い方がある。無理せず自然な暮らしの中から「老い」の実感をつづるエッセイ集。



◇海人と天皇 (梅原猛) ◇银杏の木の家 (岡田美里) ◇パセリ・エイジ (森谷今日子) ◇森物語 (高田宏) ◇後宮秘抄 (南條範夫) ◇気楽な朝ごはん (小林カツ代) ◇色想う時間の旅 (村上道太郎) ◇ロッキーが呼ぶ (吉野信) ◇八丁堀の湯屋 (平岩弓枝) ほか

◇ゆめみるトランク (安房直子) ◇きんいろの木 (大谷美和子) ◇かちかち山のすぐそばで (筒井敬介) ほか

12月のテーマ関連図書コーナー

『レクイエム'91』

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

12月15、23、26日、28日～1月4日、1月15日

※広報おおだては再生紙(古紙50%)を使用しています。

クイズ 広報 おおだてがヒント

▽問題

- ① 大館市初の女性消防団員誕生/任命されたのは何人?
- ② 「移動市長室」に寄せられたご意見・ご要望等の総数は何件?
- ③ 声の広報に吹き込みしてくれているのはボランティア何の会?
- ④ ごみ収集の休みは何日から何日まで?
- ⑤ 酒/その一杯が何をとる? 飲酒運転追放

▽応募方法

- ハガキに住所、氏名、性別、年齢、答え(例)
- ① — ② — を書いてご応募ください。

てご応募ください。

▽締め切り

12月26日(木) 当日消印有効

▽応募先

〒017 大館市字中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から、抽選で5人に記念品をお贈りします。

▽11月1日号の答え

- ① 2倍 ② 39校 ③ 毎日
- ④ のぎく

▽11月1日号の当選者

- ・ 畠山ユキさん(日景町)
- ・ 田口恵美子さん(柄沢)
- ・ 橋本美和子さん(獅子ヶ森)
- ・ 高田久子さん(たつみ町)
- ・ 鳥潟キヨさん(清水町)

※応募総数86、そのうち全問正解者は77人でした。